

令和4年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	雪国文化伝承の宿事業
事業主体 (連絡先)	おたり自然学校 090-3558-6566
事業区分	産業振興、雇用拡大 (ア 特色ある観光地づくり)
事業タイプ	ソフト
総事業費	680,500 円 (うち支援金: 544,000 円)

事業内容

特別豪雪地帯にも指定される「雪国小谷」の文化を多くの方に知っていただき、次世代に繋いでいくための拠点として始めた「古民家宿ひじくらアッチ」のホームページ制作と、雪国を象徴する文化の1つ「爪かんじき」を活用した体験を開催した。



【爪かんじきで雪山を散策】

【目標・ねらい】

- ①しっかりと魅力を発信できるホームページを制作する
- ②爪かんじきを生かした体験を開催すること

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

①ホームページに掲載するための写真収集や、文章作りを自身で行ったため、地域を改めて見つめ直すいい機会になった。四季折々の魅力を発信できる素晴らしいホームページが制作できた。

②爪かんじきは雪国の猟師やきこりが愛用することの多いかんじきということもあり、狩猟と関連づけた体験を企画し募集を募った。想定よりも反響が強く、たくさんの方にご参加いただくことができた。

※自己評価【C】

【理由】

ホームページは非常に納得のいくものが制作することができた。しかし、完成したタイミングが遅かったために、令和4年度については集客増に繋がれなかった。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

完成したホームページをもとに、可能な限りリアルタイムで地域の魅力を発信するとともに、地域の暮らしに触れられる様々な体験を企画し、四季を通して利用者を確保する。関係人口や収入増に繋げることで、地域の文化継承に貢献していただける人を増やしていきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある